

(別紙4(2))

事業所名 ふれあいハウス

作成日: 平成26年 3月 7日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	19	運営推進会議・家族会、各種行事に限られた特定の家族の参加はあるものの、もっと多くの家族の方々にハウスの日々や運営について理解していただきたい。	家族との関わりを密にして、利用者を共に支えていく。	家族への声かけをしながら行こう・行きたいという会の開催を企画する。PRの仕方を考える。	12ヶ月
2	26	介護計画用紙を見直したので内容を充実させ、個々の介護計画をスタッフ全員で共有していく。	介護計画の充実。	1人1人の今までの生活の聞き取りを含め、どのような考えを持たれていたのか、どう暮らしたいのかのニーズをしっかりと把握。その中でハウスでの目標をスタッフで共有し立案する。立案した目標の具体的実践。	12ヶ月
3	49	施設内でのみの介護にとどまらず、外の空気にもっと触れる機会を増やす。	外出の機会をもっと増やしていく。	主となる担当スタッフを中心にして、天気や外気温を考慮して行動する。スタッフ全員が外出の意義をきちんと理解して実践できるようにする。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。